

―お2人の将来の夢、守谷市に期待することは？

依田 私は、海外に住んでいたため、海外で働きたいと考えています。

棚橋 私は一級建築士の資格を取得したいです。

市長 海外での仕事は大変だと思います。建築士の試験も難しいと思いますが、お2人とも頑張ってください。

棚橋 夢は守谷市にコンサートホールを建てることです。私は大学でオーケストラのサークルに入っています。

まして、年に2回定期演奏会を実施しているんですけど、コンサートホールがあることで、活動が盛んになれば、と思っています。

市長 これは厳しい意見ですね(笑)。そういう意見をいただくことは多いんですけど、維持費に年間数億円かかってしまうことを考え

守谷は、緑や自然が多くて、落ち着くまち。まさに『住めば都』です。



たなはし ゆき 棚橋 優樹さん

大学生同士の交流も含めた国際交流を、さらに広げていきたいです！



よだ ゆりか 依田 有里佳さん

ると、財政的に難しいと思います。

依田 私は、守谷市には国際姉妹都市がありますし、これを機会に私も参加して、国際交流がもっと活発化したらいいなと思います。

市長 意見をどんどん言うていただきたい。できること・できないことはありますが、いろいろな世代の方の意見を反映したまちにしていきたいですね。

―今年の抱負をお願いします。

棚橋 今年は20歳になるということで、大きな節目を迎えます。飲酒や喫煙が可

能になりますが、責任も負います。その中でも選挙権を得ることは大きいです。

市長 政治への関心は、大事なことです。

棚橋 今、外交も含めてシビアな状態です。政治をもっと勉強して、日本に貢献できる一票を投じたいです。

市長 ぜひ、地域のいろいろなことにも参画してもらいたいと思います。市では地域福祉活動計画を策定し、取り組みを進めています。今年も、さらに推進していきます。

依田 地域福祉活動計画：ですか？

市長 これから守谷市も高齢化が進み、お年寄りの一人暮らしが増えていくことが予想されます。若い世代は、進学や就職などで市外へ行く人、依田さんのように海外へ出る人もいます。

そうなった場合に、誰がお年寄りの面倒を見るのか？？ 地域の皆さんで支え合う仕組みを作り上げていかないと、安心して暮らせるまちづくりはできないと思います。

棚橋 なるほど。

市長 さっき棚橋くんも言っていたように、守谷市には自然が多く残っている。それを守り、きれいな空気で長生きできるまちにしていきたいです。

依田 都会の人と田舎の人の寿命が空気のきれいさで変わってくると、テレビで見たことがあります。

市長 今年はTX開業10周年でもある訳だし、記念のイベントで市全体を盛り上げたい。さらに今年、マインブルクとの姉妹都市締結25周年にも当たる年。姉妹都市の皆さんに来てもらって、25周年とTX10周年を祝いたいです。ぜひお2人にも協力してほしい。

依田 ぜひ呼んでください。私は、今年1年は勉強して知識を蓄える年にしたいです。国際関係専攻なので、日中の歴史の知識、語

学も英語と中国語が必須になります。将来、企業に入るか、大学院へ進むかはまだ決めてないですが、知識を蓄えたいと思っています。

市長 素晴らしいですね。お2人には、ご両親と一緒にいろいろな行事に参加してもらいたいんです。公園でのお祭りもあるので、身近なところから参加していただきたいと思います。

棚橋 そうですね。

市長 町内会でも、若い人が参加すると「おっ」という、うれしい反応があると思います。刺激し合うことで、まちの活性化が進むのではないかな、と思います。

依田 私たちにできることから、いろいろなことに参加していきたいと思っています。

